【ファジアーノ岡山】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
太田　龍之介、吉尾　虹樹、川上　康平、藤井　葉大、早川　隼平

2024年5月16日（木）、岡山市内の小学校で、太田　龍之介　選手、吉尾　虹樹　選手、川上　康平　選手、藤井　葉大　選手、早川　隼平　選手が、小学校訪問のシャレン！活動を行いました。

① 地域・社会課題：
・夢を持つことのきっかけにできる触れ合いの場を提供すること
・運動能力低下が懸念される昨今の子どもたちにとって、遊びを通してスポーツに触れることができる機会の創出

② 協働者： 岡山市教育委員会/各小学校/ファジアーノ岡山

③ 活動概要や内容、目的
岡山市内全小学校への選手一斉訪問事業として、太田　龍之介　選手、吉尾　虹樹　選手、川上　康平　選手、藤井　葉大　選手、早川　隼平　選手が、岡山市内の小学校を訪問しました。
本事業は、岡山市内の全小学校にて「ファジアーノ岡山の選手と子どもたちが触れ合うことを目指す」もので、2017年から継続して取り組んでいます。
コロナ禍を経て、外遊びの機会減少による子どもたちの運動能力低下が懸念されている昨今の現状に鑑みて、選手たちと一緒になって身体を動かすことで、遊びからスポーツに触れることができる機会の創出、さらには、選手たち自身の体験談などから、夢に向かって努力することの大切さを感じてもらうことを目的としています。
当日は、選手たちが各小学校に分かれて、それぞれ技術披露や質疑応答などを通して、多くの子どもたちと直接触れ合うことができました。

◎選手のコメント
太田　龍之介　選手
子どもたちは想像していた以上に元気で、とてもパワーをもらいました。サッカーが好きな子どもたちも多く、質問コーナーで時間内にすべての質問を終えられなかったことからも、憧れの職業に就けていることを改めて実感しました。これからもっと活躍して、子どもたちに夢を与えていきたいです。

吉尾　虹樹　選手
プロという肩書はとても力があり、影響力があると強く感じました。自分は今年加入した大卒1年目でまだ無名の選手でも、プロと聞いた子どもたちがとても興奮しながら盛り上がってくれました。このことに感謝したいし、この活動が社会貢献に繋がるのであれば、これからもたくさん活動に参加していきたいと思います。

川上　康平　選手

交流したのは小学校 6 年生の生徒たちでしたが、訪問前は子どもたちとどのように接したら良いか不安な気持ちがありました。しかし、いざ参加してみると、大人のような質問をされ、自分の発言に対して真剣にメモを取る姿勢などにはすごく感心しました。実技を見てはしゃぐ姿は素直な子どもたちで、逆に元気をもらうことができました。

藤井　葉大　選手

5 年生の児童と交流しましたが、活発な子が多く、ファジアーノスクールに所属している子こどももいました。一緒に身体を動かし、楽しく交流することができました。クラブの理念でもある、子どもたちに夢を！に貢献できたと感じました。

早川　隼平　選手

初めての活動だったので、上手く対応することができるか不安だったが、楽しんでもらうことができて良かったです。ファジアーノだからこそ大きな規模でできる活動だと感じた。自分が元気を与えるだけではなく、もらうことができたことも良かったと思います。

写真提供／ファジアーノ岡山